

旅する W座

海外で公開されたばかりの日本初公開作品を、WOWOWでの放送に先駆けて先行無料上映

小山薫堂と安西水丸がナビゲーターを務める、WOWOWシネマにて放送中の「W座からの招待状」(毎週日曜よる9時)がTVを飛び出し、「旅するW座」として全国で無料の上映会を開催。その最初の上映作品として「愛のあしあと」がWOWOWでの放送に先駆けて上映されます。全国の単館系劇場を応援することを目的として、11月9日の第七藝術劇場(大阪)を皮切りに全国の単館系劇場で上映会を行うことが決定しました。



<上映作品>

愛のあしあと Les Bien-aimés



**名女優カトリーヌ・ドヌーヴ、キアラ・マストロヤンニ、リュディヴィーヌ・サニエら豪華キャストが競演！
1960年代から現代へ、パリ、プラハ、ロンドンをめぐる母と娘の愛の物語**

愛さずには、生きられない— 1960年代のパリ、靴屋で働く若き日のマドレーヌは、ひよんなことから副業で始めた娼婦の仕事で、未来の夫、チェコ人のヤロミルと出会う。愛する夫の願いでプラハに渡るマドレーヌ。そして、娘ヴェラが誕生。美しく成長したヴェラもまた、ロンドンで運命の男性と出会う…。パリに生きる母と娘をめぐる、愛する男たちとの波乱に満ちた人生と愛の物語。フランスの俊英クリストフ・オノレ監督作が、輝かしい数々のフランス映画へオマージュを捧げた、珠玉のフレンチ・ミュージカル。

2011年度カンヌ国際映画祭正式出品作品 クロージング上映作品

監督:クリストフ・オノレ『ジョルジュ・バタイユ ママン』

出演:カトリーヌ・ドヌーヴ『シェルブールの雨傘』『昼顔』、キアラ・マストロヤンニ『チキンとプラム～あるバイオリン弾き、最後の夢』、リュディヴィーヌ・サニエ『スイミング・プール』、ルイ・ガレル『灼熱の肌』、ミロス・フォアマン(監督『アマデウス』『カッコーの巣の上で』)、ポール・シュナイダー『恋人たちのパレード』

原題:Les Bien-aimés/2011年/フランス ※R15+指定相当作品

©Why not Productions

<上映予定劇場/スケジュール>

第七藝術劇場(大阪)

11月9日/16日

大阪・梅田から淀川を越えたネオン街に、西洋文化の香り漂う劇場。

シネマ尾道(広島)

11月30日/12月7日

自主上映を繰り返して市民にアピールし、遂に2008年、募金を集めて閉館していた「尾道松竹」を再利用した映画館を復活させた。

深谷シネマ(埼玉)

12月14日/12月21日

江戸時代の宿場町として栄えた埼玉県深谷市。「セツ梅酒造」跡地を改装して作った劇場。

小倉昭和館(福岡)

2013年1月11日/18日

九州の玄関口、福岡県・小倉。その裏通りにひっそりと構える劇場。

「W座からの招待状」が本になりました。

『夢の名画座で逢いましょう』幻冬舎文庫より、11月7日発売予定

